

2016年3月10日

蘇州・無錫地区モノづくり商談会について

愛知県上海産業情報センター
安田 龍

1 中小企業海外展開現地支援プラットフォーム

中小企業の海外への展開が進む中、現地での活動を支援するため、日本貿易振興機構（以下、「ジェトロ」という。）が中心となり、中小企業のビジネス展開意欲が旺盛な新興国等・地域に、現地支援プラットフォームが開設されています。各プラットフォームには、プラットフォーム・コーディネーターが配置され、各種情報提供や個別相談への対応が一層強化されています。また、現地の官民協力機関とのネットワークを活用して、現地日系企業の皆様から要望の高い、ビジネスパートナーの紹介・取次ぎなどの各種サービスが一元的に提供されています。

中国では、北部地域（北京・天津）、東部地域（上海）、西部地域（重慶・成都）、南部地域（広州・深圳・厦門）、香港の5地域に現地プラットフォームが開設されています。

このうち東部地域では、ジェトロ上海事務所が上海市、江蘇省、浙江省を中心に、現地に進出している中小企業を中心とした進出日系企業を支援すべく、2014年8月に「中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業（中国東部地域）」が立ち上がりました。ジェトロ上海事務所を中心に、各地の日系商工クラブ、自治体事務所、金融機関、在上海日本国総領事館、日中経済協会、JNTO等の支援機関が連携して、各種相談対応、ビジネスマッチング支援、商談会の開催、セミナーの開催等、進出日系企業の経営活動をサポートしています。サポートにあたっては、法律、会計事務所、コンサルティング会社等の8名のコーディネーターを活用し、各種サービスが提供されています。

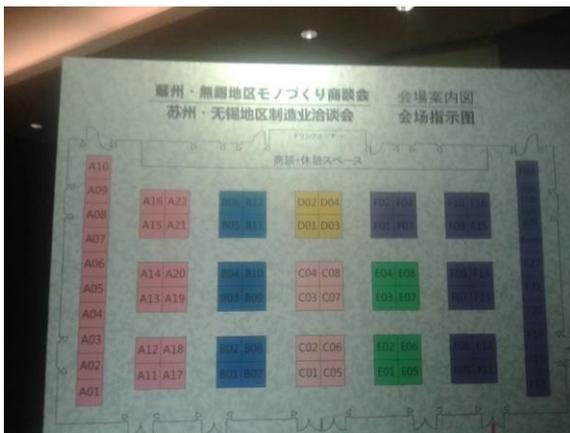
2 蘇州・無錫地区モノづくり商談会

上記の中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業（中国東部地域）の一環として、3月3日に、蘇州洲際酒店において、ジェトロ上海事務所、蘇州日商倶楽部、無錫日商倶楽部の3者が主催し、ファクトリーネットワークチャイナの協力により、「蘇州・無錫地区モノづくり商談会」が開催されました。

昨年3月に開催された「蘇州地区モノづくり商談会」が、蘇州日商倶楽部会員企業を中心に、出展企業50社、来場者520名と成功裏に終わったため、今年は新たに無錫日商倶楽部も主催者に加わり、規模を拡大して開催されました。

今回は、蘇州・無錫の両日商倶楽部の会員企業76社がブース出展し、午前中は主に事前予約した日系企業担当者、午後は中国企業関係者を含む一般来場者との商談が行われました。今年の来場者数は1,050名、商談件数は1,552件と、昨年実績を大きく上回る結果となったようです。

出展した県内企業からは、中国経済の減速や円安・人民元高の為替の影響等により、中国におけるビジネス環境は変化してきているが、今回の商談会を契機に新たな販路開拓に繋げていきたい、との声が聞かれました。



【蘇州・無錫地区モノづくり商談会の様子】

上海産業情報センターも、中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業(中国東部地域)の支援機関の1つとなっており、県内企業の皆様からのご相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

本資料は、参考資料として情報提供を目的に作成したものです。
上海産業情報センターは資料作成にはできる限り正確に記載するよう努力していますが、その正確性を保証するものではありません。
本情報の採否は読者の判断で行ってください。
また、万一不利益を被る事態が生じても当センター及び愛知県等は責任を負うことができませんのでご了承ください。